KGAP+

(Keihanna Global Acceleration Program Plus)

〇 事業概要

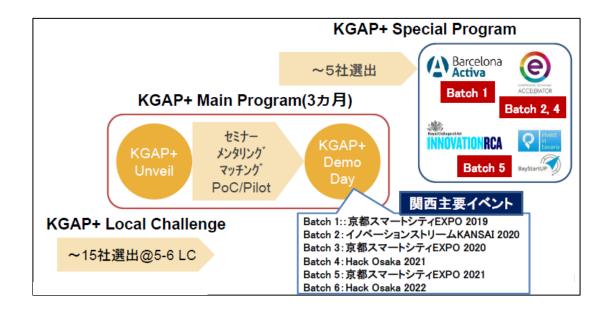
日本国内・アメリカ・カナダ・イギリス・ドイツ・スペイン・インド・イスラエルなど世界各国の連携拠点から推薦され、更に各地域予選を勝ち上がったスタートアップに対し、Main Program において日本企業との協働検討のための概念実証(PoC)を目標にして総合的・集中的なビジネスマッチングの支援を行います。

Main Program に参加するスタートアップは、事業体、自治体、金融機関、支援機関などから来ているメンター陣のネットワークを通じて日本企業とマッチングしたり、経済団体や金融機関と共同開催するピッチ会で多くのポテンシャルパートナーにリーチすることができます。

Main Program の活動は連携する海外拠点でも評価しており、評価の高いスタートアップは、その海外拠点が実施するプログラムに参加するチャンスが与えられ、海外市場へ飛躍する機会を得ることができます。

〈KGAP+ が提供する内容〉

- 夏期 冬期の年 2 回、3 ヵ月間の Main Program を実施
- 広いビジネス領域から経験豊富な多数のメンターが参加したマッチング支援
- ・市場からのフィードバックとそれに応じたビジネスモデルのブラッシュアップやピボット(方向転換または路線変更)の提案
- (評価の高いスタートアップに対しては)海外拠点が実施する Special Program に参加していただき、海外展開への機会を創出



〈KGAP+ 活用のメリット〉

日本市場でビジネス拡大を目指すスタートアップにとって、PoC を通じてビジネスパー

トナーを見つけるための実践的なサポート、及び市場からのフィードバック(日本市場からのインサイト:本質的な考察)が得られます。

〇 資格要件

- 日本企業に PoC を提案できるだけの製品やサービスを持っていること。
- ・当機構を含め、メンターや関連機関からの推薦を受けられること(公募は行っていません)。
- ・日本市場だけでなく海外市場へ進出する強い意志を持っていること ピッチ会は資料を含めすべて英語(通訳なし)で行われますので、ご留意ください。

〇 主な実績

- 2019 年度から 2021 年度まで、計6回実施(年2回)。
- これまでに、10ヶ国/地域から累計79社が選抜され、Main Programに参加。
 内、63社(80%)のスタートアップでマッチング成立。

〇 問合せ先

イノベーション推進室

電話:0774-95-5047

Email: innova@kri.or.jp

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)事業開発室

電話:0774-95-1133

E-mail: bdo-event@atr.jp



KGAP+ Batch7



■2022年度前半に Batch7実施 (3/16より予選ラウンド開始)

BATCH |

2022 Summer - Online

インド NASSCOM 予羅(5社)

バイエルン予選(社) 力ナダ予選(除土) 3/25

欧州子强(8社) 4/12

インド CII 予選(柱) イスラエル予選(8社)

SELECTION

KICKOFF (May 10 – 25)

SELECTION

 Intensive mentoring 15 startups selected

SELECITON -LOCAL CHALLENGE

(Mid March – April)

PRE-SCREENING

 Unveiling pitch event

Pitch events to select

participants

Mentor seminars

partnering regions 5-10 startups x 7

regions

organizations in the world

Review applications

sent by partnered

Held for each of

DEMO DAY (Aug 31) Showcase outcomes to seek more

program to expand business to a partnering region

·Short-term

SPECIAL PROGRAM SELECTION

partners

5 startups

WORK TOWARD POC/PILOT TEST

Pitch events

 Gain market insights B2B meetings

 Propose a PoC /pilot test

■Batch8(は、2022年度後半に実施予定